

ヒマ観 NEWS

ネパール応援特別号

ネパール大地震から1ヶ月が過ぎようとしています。多くの人が犠牲になり、また多くの人が被災されました。

謹んで哀悼の意を表するとともに、お見舞い申し上げます。

当社は、「ネパールの観光開発を通じてネパールの発展に寄与する事」を目的とし1969年に設立されました。

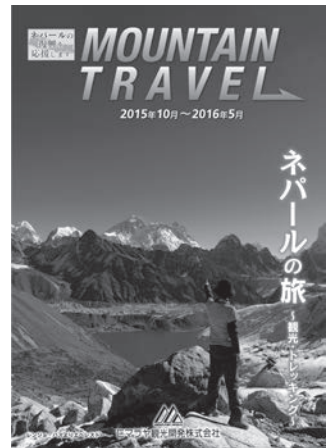
ネパールにとって観光は最も大切な産業の一つです。多くの雇用を生み出し、外貨獲得に大きな役割を果たしています。

2.4兆円規模と言われる経済規模の約一割を観光産業が生み出しています。そして、ホテルや飲食店を含むサービス業は国内総生産の5割以上を占めています。

今こそ原点に戻り、観光産業を支援し再興のお手伝いをする事が「今、できる事」だと信じています。

当社の現地法人であるトランス・ヒマラヤン・ツアー社のスタッフはもとより、ネパールの人達も私たち外国人が観光に、そしてトレッキングに訪れることを心待ちにしています。多少の不便は想定されますが、このような時期だからこそ一人でも多くの方がネパールを訪れてネパールを元気にしていただければと思います。

お送りする「ネパールの旅～観光・トレッキング～」をご覧ください。ご検討ください。



ネパールの復興を応援します
マウンテントラベル
ヒマラヤ観光開発株式会社
社員一同



▲左から「トランス・ヒマラヤン・ツアー社」、「トレッキング・セクション」、「ホテル・エベレスト・ビュー」の各社員

催事案内

たくさんの方々にネパールへ関心をもっていただきたい！

ネパール大地震の状況報告と「今後のヒマラヤ・トレッキング」について

入場無料・要予約

震災から約2ヶ月が経ち、首都カトマンズ、観光地ポカラなど現地の様子や復興状況等をお伝えします。観光業の主要であり、多くの方が注目している「ヒマラヤ・トレッキング」の状況と今後をご説明するとともにヒマラヤの素晴らしさをご案内します。ネパール復興支援に繋がる一歩として多くの方々のご参加をお待ちしております。

7月 9日(木)	所沢	バスカル所沢2階会議室	14:00～15:30
7月10日(金)	長野	JAながのビル11階会議室	14:00～15:30
7月14日(火)	東京	ミウラ・ベースキャンプ	18:30～20:00
7月15日(水)	船橋	船橋市勤労市民センター第2講習室	14:00～15:30
7月16日(木)	さいたま	大宮ソニックシティ 501会議室	14:00～15:30
7月17日(金)	横浜	かながわ県民活動サポートセンター1501会議室	14:00～15:30
7月23日(木)	仙台	仙台市民会館第一会議室	14:00～15:30
7月25日(土)	東京	ミウラ・ベースキャンプ	14:00～15:30

【予告！ネパールツアー説明会】

◆代々木「ミウラ・ベースキャンプ」協力 ツアー説明会+低酸素室体験会の開催決定！

パンフレットのツアー紹介に加え、恒例の標高4,000mに設定された“低酸素室”無料体験(約30分)をご用意しています。

8月25日(火)	18:30～20:00
8月29日(土)	14:00～16:00

◆東京本社(新橋)にて、ネパール人気コース、ホテル・エベレスト・ビューの旅、登頂コースなど個別のツアー説明会を開催します。詳細は、当社ホームページ、メルマガにてお知らせ致します。

現地報告

5/18、現地手配会社のニーナ・シンが来日し、最新情報を報告しました。
なお、以下はニーナが在住するカトマンズに限定した報告となります。

電気は通常通り(もともと計画停電の都市です)、通信も問題ないとのこと。
またおそらく地下水脈が変わったせいだと思われるが、井戸によっては水が出なくなったところや逆のケースがあるものの、水の問題はそれほど深刻ではないそうです。
インドとの国境に続くルートは地震の被害を受けてないので、ガソリンや生活用品、そして食料についてもパニックに陥らない程度にはカトマンズにきているとのこと。ローカルな食料品店、八百屋などについては、徐々に商品が揃い店をあけるところが増えてきていて、地震からの復興を少しずつ体感できているという明るいニュースもありました。



今、必要と思われるものは、簡易トイレ、浄水器、水を殺菌する装置、消毒薬、そして仮設住宅だそうです。仮設住宅については、レンガやコンクリートはあるものの、屋根にするトタンがかなり不足しているそうです。雨季に備えて、トタンについては必要度が増しているとのこと。

ヤク・アンド・イエティ、マツラ、チベット・ホテル、フジ・ホテル、ホーリー・ヒマラヤなどツアーで利用しているホテルについては、大きな被害を受けておらず、現在でも営業をしています。
また日本でもニュースになったカトマンズ盆地の世界遺産ですが、カトマンズの旧王宮には大きなダメージがあり、倒壊や損壊しているものの、パタンとバクタプルについては一部の破損のみにとどまっているそうです。
これもほっとさせる報告でした。

「今後も情報収集を続け、今年の秋には安全に皆様をご案内できる様、カトマンズの現地スタッフ一同力を合わせがんばります。」との事です。 ※当社のフェイスブックに随時、情報を掲載しています。 <https://www.facebook.com/himakan>



日本山岳会「ネパール大地震 救援募金」

前号でお知らせいたしましたが、当社は、主要山岳団体が進めている「ネパール大地震 救援募金」に協力しています。今回、正式な口座開設ができたとの連絡がありましたので下記にお知らせ致します。尚、公益社団法人日本山岳会は、税額控除認定団体です。

1. 口座記号番号：00130 - 5 - 486550

2. 口座名称：日本山岳会ネパール大地震救援募金

3. 通信欄：住所、氏名、電話番号、団体名
(日本山岳会会員は会員番号も必ずご記入ください)。

※他行からの振込みの場合

店名：〇一九(ゼロイチキュウ)店(019)

預金種目：当座預金

口座番号：0486550

①募金は1口2千円です。2口(4千円)以上は下記③の税額控除の対象となります。

②送金は、ゆうちょ銀行の払込取扱票(青色・手数料本人負担)をお願いいたします。

③主要山岳団体の合意により、「ネパール大地震救援募金」の義援金は、公益社団法人日本山岳会に集め、その寄付金とします。
住所、氏名を記載された義援金の寄付者の方には、公益社団法人日本山岳会から、寄付金の税額控除の証明書が交付されます。

④ATMやネットバンキングを利用し税額控除を希望される場合は別途寄付申込書(氏名、員番号、住所、電話番号を記入)を事務局あて FAX、E-Mailまたは郵送にてご送付ください。郵便為替払込票を使用し振込の場合は不要です。なお、振込手数料は振込人負担でお願いいたします。(寄付申込書は日本山岳会ホームページよりダウンロードしてください。)

詳細については、公益社団法人日本山岳会のホームページをご参照いただくかお電話等でお問い合わせください。

<http://jac.or.jp/info/iinkai/soumuikai/post-992.html>

■本件問合せ先：公益社団法人日本山岳会

・電話：03-3261-4433 ・FAX：03-3261-4441 ・Eメール：jac-room@jac.or.jp

お申込・お問い合わせは



旅行企画・実施 ヒマラヤ観光開発株式会社

観光庁長官登録旅行業1014号/日本旅行業協会正会員 総合旅行業務取扱管理者 堀内俊秀

東京/〒105-0004 東京都港区新橋3-26-3 会計ビル5F

TEL 03-3574-9292 FAX 03-3574-6957

大阪/〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-11-4-500 大阪駅前第4ビル5階3号

TEL 06-6346-0360 FAX 06-6346-0465

Eメール(東京): info@himalaya-kanko.co.jp

Eメール(大阪): osaka@himalaya-kanko.co.jp

ホームページ: <http://www.himalaya-kanko.co.jp/>

Facebook: <https://www.facebook.com/himakan>

0120-777802

長い間ご利用いただいたマウンテントラベルの電話番号8880は業務簡素化のために4月1日よりヒマラヤ観光開発(株)9292へ変更となります。今後も変わらずご愛顧のほど宜しくお願いします。

お申し込み、お問い合わせは ヒマラヤ観光開発株式会社 **0120-777802**

ヒマ観ニュース ネパール応援特別号 (2)